

# 学習課題(小学校1年生)



## 【国語】

### 〈学習内容〉

◆「いいこといっぱい、1年生」を学しゅうします。

この学しゅうでは、この1年かんにあった「いいこと」  
をくわしくおもい出して、文しょうにまとめていきます。

(1) この一年かんにあったいいことをおもい出して下のひょうにまとめ  
てみましょう。ノートやとりくみシートにかいてもいいです。



(れい)

うれしかったこと

なわとびで2じゅうとびができたこと。



・できごとは、「なわとび」のように、ことばでかいてもいいですよ。  
・気もちは、じぶんでかんがえたものがあつたら、下のひょうにかきた  
していきましょう。

気もち	できごと
うれしかったこと	
たのしかったこと	
おどろいたこと	
がんばったこと	
できるようになったこと	
あたらしくなったこと	

(2) じぶんでかんがえたできごとの中から1つえらび、①から④の学し  
ゅうにとりくみましょう。

①できごとについておもい出してくわしくしていきましょう。

(れい)「うれしかった、なわとびの2じゅうとびができたこと」  
について、かきたいな。



あとは、どんなことをかいたらいいかな？



「したこと」「いったこと」「いわれたこと」などもくわしくおもいだし  
てみましょう。

②文をノートやとりくみシートにかいていきます。はじめに、どんな  
いことがあったかをかきましょう。

（れい）わたしは、なわとびで2じゅうとびができてうれしかったです。

③つぎに、くわしくおもいだしたことを、じゅんばんをかんがえてか  
いていきましょう。



できごとがあったじゅんをおもいだしてみましよう。

④おわりの文になる、つぎへのおもいをかいてみましょう。

（れい）らい年は、うしろ2じゅうとびができるようになりたいです。

(3) かいたものをよみ、もじのまちがいがあればなおします。そのあと  
に、おうちの人に、よんでもらいましよう。

◆「にているかん字」を学しゅうします。

(1) 二つのにているかん字を見て、にているところとちがうところを見  
つけてノートやとりくみシートにかいてみましょう。

①		②		③		④		⑤	



ちゅうい！  
ひつじゅんにも  
③④⑤は

(2) (1)で見つけたことをたいせつにして、つぎの文をかいてみましょう。

- ①貝を見つける。
- ②村のおくに、林がある。
- ③右足で石をける。
- ④人が入ってくる。
- ⑤学校で文字をならう。

(3) かきじゅんに気をつけて、つぎの文をノートやとりくみシートにか  
いてみましょう。

①右を見て、左を見る。

②土をもり上げる。

◆しよしゃを学しゅうします。

(1) きょうかしよ 40 ページのわくに文字をかきましょう。

- ①「はね」に気をつけて「か」をかいてみましょう。
- ②「はらい」に気をつけて「水」をかいてみましょう。
- ③「まがり」に気をつけて「見」をかいてみましょう。
- ④「おれ」に気をつけて「く」をかいてみましょう。
- ⑤「そり」に気をつけて「子」をかいてみましょう。
- ⑥「字のかたち」に気をつけて「て」をかいてみましょう。

(2) 41 ページの文をノートやとりくみシートにていねいにうつしましょう。

(3) 「いいこといっぱい1年生」で学しゅうしたノートやとりくみシートをみなおして、1年生のおもいでを、ノートやとりくみシートにかきます。かくときは、一もじ一もじていねいにかきましょう。



「いいこといっぱい1年生」2の学しゅうでかいた文しょうを、もういちどていねいにかいてもいいですよ。

◆「かん字」を学しゅうします。

- ①きょうかしよ、119～123 ページを見て、「貝」「林」「右」「足」「石」「左」「力」をかきじゅんにきをつけて、れんしゅうしましょう。
- ②きょうかしよ、119～123 ページを見て、「貝」「林」「右」「足」「石」「文字」「左」「1年生」「力」「玉入れ」のよみかたをれんしゅうしましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・「いいこといっぱい1年生」の学習では、自分の思いが明確になるように事柄の順序を考えながら、簡単な構成で書くことを目標としています。一緒に1年間のできごとを振り返ったり、文のつながりを確認したりするなどのかわりをお願いします。
- ・「にているかん字」の学習では、筆順に気を付けて、似ている漢字を間違えずに認識して書くことができるようにすることを目標としています。